

#### 特長

1. 鋼管柱の製造方法を、UOプレス加工からスピニング加工へとリニューアル致しました。
2. 軽量で運搬性・施工性に優れたテーパ―鋼管柱で、建柱作業の施工省力化に貢献します。
3. 運搬性、施工性にさらに配慮した仕様として、2分割された柱体を現場で簡単に結合（かん合接合）することのできる鋼管継柱（かん合接合後の全長8mおよび9m）をラインナップしています。
4. 熔融亜鉛めっき処理を施した上で、腐食しやすい地際～地中部には耐候性塗装（熱可塑性樹脂粉体塗料）を行うことで、鋼管柱の耐久性を高めています。（LL鋼管柱、AE鋼管柱）  
高腐食環境への対策品として、鋼管柱全面に耐候性塗装を施した仕様もラインナップしています。（UC鋼管柱）

#### 主要諸元

分類	品名	塗装区分	元口～塗装範囲 (mm)	長さ (mm)	末口径 (mm)	元口径 (mm)	質量 (kg以下)
鋼管柱	8.0-2	LL	1,830	8,000	80.0	177.8	90
		UC	全長				
	9.0-2	LL	2,000	9,000	80.0	190.7	100
		UC	全長				
	11.0-2	LL	2,330	11,000	80.0	216.3	143
		UC	全長				
	8.0-4	LL	1,830	8,000	135.0	232.8	140
		UC	全長				
	9.0-4	LL	2,000	9,000	135.0	245.0	170
		UC	全長				
	11.0-4	LL	2,330	11,000	135.0	269.5	220
		UC	全長				
	9.1-6	LL	2,600	9,100	160.0	269.5	230
		UC	全長				
9.5-16	LL	3,300	9,500	205.0	318.5	490	
	UC	全長					
9.9-16	LL	3,700	9,900	160.0	267.4	550	
	UC	全長					
鋼管継柱	8.0-2	AE	下管のみ	5,800+2,650	80.0	177.8	100
		UC	全長				
9.0-4	AE	下管のみ	6,100+3,500	135.0	269.5	190	
	UC	全長					

#### 品名表示

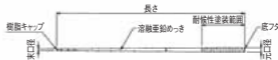
8.0-2

→ 設計荷重による強度区分

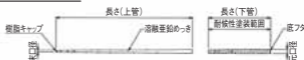
表示	設計水平荷重 (kN)
1	1.47
2	1.96
4	4.22
6	6.10
12	12.36
16	16.38

↓ 製品の全長 (m)

鋼管柱 姿図(LL)



鋼管継柱 姿図(AE)



鋼管柱構造図

#### ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。